



—先生の研究テーマについて教えてください！

私の研究テーマは、「金融における数学」「スポーツ動作解析」「社会現象の数理モデル化」「マルチエージェント・シミュレーション」の4つの分野に分けることができます。ここではその中でも、スポーツ動作解析とマルチエージェント・シミュレーションについて話したいと思います。スポーツ動作解析では「球速を上げるためには？」「速いボールを蹴るためには？」など、野球やサッカーをはじめとする様々なスポーツにおける身体の動きを、モーションキャプチャを用いて3次

方程式を武器に未知なる世界を切り拓く

元の位置情報データを取得し、物理学や数学の観点から考察しその解決方法を提案しています。この手法は、他のスポーツにも応用が可能で、これまでにフイギアスケート、ソフトボール、バドミントンなどの分析も行いました。次に、マルチエージェント・シミュレーションの研究を紹介したいと思います。唐突ですが、大講義室で講義中に災害に見舞われた状況を想像してみてください。このとき、どのような経路で避難すれば最も安全にかつ素早く避難できるかは、事前の避難訓練などで検証しておく必要があります。しかしながら、現実には何度も何度も大規模な避難訓練をすることは難しく、また様々な避難状況を試すことも難しいと思います。マルチエージェント・シミュレーションとは、簡単に言うに「大講義室とその周辺を人々が行き交うようなモデルを作り、そのモデルを用いて様々なシミュレーションを何度も何度

も実行することができると言うことです。この研究を通して大講義室とその周辺の他に、ディズニーランド、USJ、京セラドームとその周辺、大阪の地下街、京都市などのモデルを構築しシミュレーションによる分析・検証を行っています。今後は、学食の混雑や25号館のエレベーター問題などにも取り組んでみたいと思っています。

—先生が研究を始めたきっかけは何ですか？

大学時代にアインシュタインに関する深夜のテレビ番組の「アインシュタイン宇宙を語る」宇宙を記述する方程式」（タイトルは違ったような気がしますが……）を観て、全身が震えたのがきっかけです。今の研究は宇宙論とは関係はありませんが、その時から方程式への憧れが始まりました。

—趣味は何ですか？

趣味はウォーキングと野球です。ウォーキングを始めたきっかけはダイエツ目的でしたが、今では歩くことが楽しくて仕方がありません。都会のビルの間を歩くのも好きですし、山や川など季節の移り変わりを感じながら歩くことも大好きです。歩くことによって、頭がすっきりし研究アイデアが生まれることもあります。あと野球も大好きです。以前に勤めていた大学の教職員チームでは、大会で優勝投手になったこともあります。本気で野球をしたのは高校まででしたが、現在野球の動作解析の研究において自分が被験者になるこ

《担当講義》

- 情報システム
- ネットワーク入門
- 社会調査実習
- システム管理
- 情報科学
- データベース

《研究テーマ》

- 金融における数学
- スポーツ動作解析
- 社会現象の数理モデル化
- マルチエージェント・シミュレーション

《プロフィール》

- 出身:徳島県
- 血液型:AB型
- 星座:牡羊座
- 好きなスポーツ:野球
- 好きな言葉:Don't think, feel!

《主な履歴》

- 2006年 大阪大学大学院理学研究科博士課程修了 博士(理学)
- 同志社大学文化情報学部助教を経て、2016年度より総合情報学部社会情報学科准教授

ともあり、趣味と実益を兼ねて楽しく研究ができています。

—学生にメッセージを一言！

“Don't think, feel!” これはブルースリーが映画の中で言った非常に深い言葉で、私が一番好きな言葉です。もちろん、何も考えずに感じるというわけではありません。二日中同じことを考え続け、毎日毎日真剣に物事に取り組んでいくと、自分の能力の限界を超えたある神がかり的な瞬間が訪れるという意識を超えて、その外側にある力を解き放て、ということですが、ブルースリーのメッセージだと私は思っています。もちろん、この言葉の本当の意味を理解するためには、自分自身で体験することが一番です。ブルースリーは拳法でしたが、何でも良いと思います。数学、歴史、語学、経済、音楽、野球など、自分が楽しいと思える分野を見つけてください。そして、この言葉の本当の意味を感じられるまで、楽しみながらしっかりと学び・行動してみてください。きっとブルースリーの本当のメッセージを感じ取れると思います。

最後に、一言。皆さんの一生の中で、大学生の4年間はどの程度考えずに勉強できる時期はありますか？いろいろなことに挑戦し、自分が納得いくものを探し、そしてしっかりと身につけてください。皆さんが20年後振り返ったときに、この4年が輝いたものになるように私も全力で応援、サポートします。

では、どこかの教室で会えることを楽しみにしています。